

国語総合

単位数	4 単位	対象学年	1 年	対象クラス	全クラス
使用教科書	精選 国語総合 新訂版 (大修館)	副教材等	新版チャレンジ常用漢字 ステップアップ日本語講座初級 新国語便覧		

1. 学習の到達目標

国語を適切に表現し、的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。

2. 到達目標に向けての具体的な取り組み

- ①漢字や語句などの基礎的な知識を学び、読み書きの能力を高めるとともに、分からないことは調べるという学習習慣を身につける。
- ②近・現代を代表する評論家や作家の文章に数多く触れ、効果的に話したり的確に聞き取ったりし、様々な問題について自分の考えをもち、筋道を立てて意見を述べる能力を身につける。
- ③小説や随想を読み、感性を養うとともに、人生や社会に対しての考え方を学ぶ。

3. 学習上のメッセージ

自ら読み・語句調べ等、予習しておくことが必要です。また、その日の授業の復習を怠らないようにしましょう。
漢字や語句などの基礎的な知識を学び、読み書きの能力を高めるとともに、分からないことは調べるという学習習慣を身につけることが必要です。また、授業の中では、問題集等を活用し、日本語の正しい使い方や漢字の学習を行います。継続的に家庭でも学習しましょう。教科書以外に関心のある本や新聞記事を読み、高い学習意欲と持続力を持ちましょう。

4. 評価の観点・方法 (年間の評定)

評価は次の5つの観点から行う。



関心・意欲・態度	国語や言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解しようとしていたりしているか。
話す・聞く能力	自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じ、効果的に話したり的確に聞き取ったりしているか。
書く能力	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じ、論拠に基づいて文章にまとめることができるか。
読む能力	文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意し、人物、情景などを読み味わうなど、幅広く文章を読み、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしているか。
知識・理解	表現と理解に役立てるための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字等を理解し、知識を身に付けているか。

評価は具体的に次のものを対象とする。

- ①年5回の定期試験
 - ②授業内で配布し、提出を指示したプリント等
 - ③授業中板書を写したり、自習した事柄を記したノート
 - ④広島桜が丘高校の生徒として規則に則った服装・態度での学習活動への参加状況
- 1年間の評定は、年間を通じて、総合的に評価する。

5. 学習内容と評価について

単元名	使用教科書項目	指導内容と評価のポイント
1. 随想	・ 挑戦	漢字、語句の学習を行い、語彙力を高める。随想を読んで、挑戦することの大切さを学び、これからの高校生活の目標を立てる。
2. 詩	・ 贅のうへ ・ 一つのメルヘン など	詩から作者の思想や感情を読みとるとともに、詩の技法・構成などを理解する。
3. 評論	・ 水の東西	評論における筆者の考察の構成を正確に読み取り、筆者の主張、意見を理解する。東洋と西洋のものものの見方、考え方の違いを読み取る。
1 学期中間試験		
4. 古文	・ 古典に親しむ ・ ねずみの婿とり ・ 児のそら寝 ・ 絵仏師良秀 の中から	古典表現に慣れ、正しく音読し、古典作品に向き合う姿勢を作る。古典に対する理解を深める。
5. 小説	・ セメント樽の中の手紙	小説中に使われる表現の工夫や場面展開・情景描写の効果を理解する。プロレタリア文学に触れ、内容を通して時代の違いを理解する。
1 学期期末試験		
6. 評論	・ 動的平衡としての生物 多様性	科学に関する評論における筆者の考察の構成を正確に読み取り、筆者の主張、意見を理解する。論理を文章化する方法を学ぶ。
7. 小説	・ 羅生門	作者の芥川龍之介に触れ、作品の工夫に注意しながら、特徴・魅力を味わう。場面によって変化していく登場人物の心情を読みとる。
8. 短歌	・ 短歌十五首 の中から	基本的な修辞やきまりを理解する。作者の心情を理解する。
2 学期中間試験		
9. 古文	・ 枕草子 ・ 土佐日記 ・ 奥の細道 の中から	有名古典作品に触れ、その特徴や成立背景などを理解する。作者の人間性やものものの見方・感じ方を理解する。
10. 俳句	・ 俳句十二句 の中から	基本的な修辞やきまりを理解する。作者の心情を理解する。
2 学期期末試験		
11. 評論	・ 空気を読む	精読をし、読解力を養う。現代社会における生き方の問題点を論理的にとらえる。
12. 漢文	・ 漢文入門 ・ 故事成語	漢文の訓読の基本を修得し、正しく音読し、作品に向き合う姿勢を作る。故事成語から教訓を学び、理解を深める。
学年末試験		

内 容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
学習の手引き シラバス説明													
1. 随想	挑戦												
2. 詩	贅のうへ・一つのメルヘン												
3. 評論	水の東西												
1 学期中間検査													
4. 古文	古典に親しむ												
	ねずみの婿とり・絵仏師良秀 児のそら寝 等												
5. 小説	セメント樽の中の手紙												
1 学期期末検査													
6. 評論	動的平衡としての生物多様性												
7. 小説	羅生門												
8. 短歌	短歌												
2 学期中間検査													
9. 古文	枕草子												
	土佐日記 奥の細道												
10. 俳句	俳句												
2 学期期末検査													
12. 評論	空気を読む												
12. 漢文	漢文入門												
	故事成語												
学年末検査													
凡例  授業計画  試験範囲		行事等 中間検査 期末考査 中間検査 期末検査 学年末考査											